

# 一中が男子・女子でV

## 中学バスケット新人戦

令和4年度習志野市中学校新人体育大会・バスケットボールの部が9月18日から10月2日まで、袖ヶ浦体育館ほかで開かれた。

新チーム初の公式戦は、男子、女子ともに一中が栄冠を手にした。

男子一中の中山真聡キャプテンは「一中の武器である、ハードワークで勝つことができました。どんな時も応援してくれた保護者、先生、そして最高の仲間たちとつかみ取ることでできた優勝だったと思います。次の大会ではさらにレベルアップした一中で臨めるように日々の練習をがんばっていきます」と話した。



男子優勝の一中

令和4年度習志野市中学校新人体育大会・バスケットボールの部が9月18日から10月2日まで、袖ヶ浦体育館ほかで開かれた。

新チーム初の公式戦は、男子、女子ともに一中が栄冠を手にした。

男子一中の中山真聡キャプテンは「一中の武器である、ハードワークで勝つことができました。どんな時も応援してくれた保護者、先生、そして最高の仲間たちとつかみ取ることでできた優勝だったと思います。次の大会ではさらにレベルアップした一中で臨めるように日々の練習をがんばっていきます」と話した。

女子一中の小山葵キャプテンは「粘り強いディフェンスを意識して練習してきました。大会では苦しい場面もたくさんありましたが、リバウンドを取り、リバウンドボールを追いかけ、全員でディフェンスをがんばり、勝利につなげることができました。これからも努力を続けたい」と語った。

大会結果は次の通り。

【男子】

▽予選Aリーグ  
①一中②六中③四中④東邦中

▽予選Bリーグ  
①三・七中②一中③二中

▽準決勝戦  
一中 49  
六中 47

▽決勝戦  
一中 48  
六中 37



女子優勝の一中

【女子】

▽予選Aリーグ  
①一中②四中③七中④六中

▽予選Bリーグ  
①一中②三③五中④東邦中

▽決勝トーナメント

▽準決勝戦  
一中 35  
三 47

▽決勝戦  
一中 35  
三 47

男子決勝戦は一中と六中が対戦。開始直後、中川のリバウンドショットで一中が先取点。その後、激しいディフェンスで得点がなかなか動かない展開が予想されたが、一中は中山のショットクロックにギリギリの3点シュートや奥村のリバウンドショットなどで得点。六中は中村と柄澤のドライブインで得点を重ねるが、一中5点リードで第1Qを終了。第2Q、六中は柄澤のドライブインと藤澤のジャンプショットの2本連続で1点差まで迫る。しかしファールが重なり、ミスを連発。一中はフリースローなどで着実に得点を重ね、リードを広げて前半を終える。

第3Q、一中はトラップディフェンスで相手のミスを誘っていく。同時に24秒をフルに使うオフェンスで2本の3点シュートを含みこのQで12得点を積み重ね、一中14点リードで終了。第4Q、六中は中村のペイント内にカットインしてからのジャンプショットや清水のドライブインで反撃を仕掛ける。残り4分31秒の場面では藤澤が3点シュートを決め、一気に7点差まで追い上げる。一中も杉山のペネトレイトで応戦するが、六中の勢いは止まらず、柄澤、中村、藤澤の連続得点で3点差まで追いつく。残り37秒、27秒で、六中がタイムアウトを請求するが、一中のボールへの執着を前にパスミスなどを引き起こし、得点を伸ばせず、一中が勝利した。

女子決勝戦は一中と三中の顔合わせとなった。両

チームともにオールコートマンツーマンのディフェンスで試合が始まる。先取点は一中。カットから速攻で松延がシュートを決める。その後も小山のバスケットカウントの3点プレーで相手のファウルを重ね、船木の3点シュートなどで得点を伸ばす。三中は川村のレイアップや江良のリバウンドからの速攻、岡澤のドライブからの得点で対抗。第1Qは一中5点リードで終了。第2Q、三中は川村のカットからの速攻や阿部の得点、江良のリバウンドショットで追加点。一中は、オールコートマンツーマンで激しくディフェンスし、小宅のプロクッションショットなどで三中の得点を抑え、松延の3点シュートやバスケットカウントなどで得点を伸ばし、前半を終える。

第3Q、三中は岡澤や川村の3点シュートなどで得点を重ねるが、一中は國米や森の得点などでさらにリードを広げ23点差で終了。最終Q、三中は阿部、川村、江良の得点で追い上げるが、一中は最後までオールコートディフェンスを粘り続け、出射、小山、國米が得点し優勝を果たした。

(戦評)習志野市小中学校体育連盟バスケットボール専門部

令和4年度千葉県中学校新人体育大会バスケットボールの部は11月6日から13日まで開かれた。

女子代表の一中は、牧野原中(松戸)、四街道北中(印旛)に勝利し、準々決勝に進出。市川六中(市川・浦安)に敗れ、ベスト8となった。

# 中学剣道新人戦 四中が団体戦優勝



団体戦優勝の四中

令和4年度習志野市中学校新人体育大会・剣道競技の部が10月23日、東部体育館で開かれた。

団体戦では、男子、女子ともに四中が優勝を果たした。個人戦では、男子は東邦中の白田選手、女子は五

中の中嶋選手が1位となった。

団体戦で優勝した四中男子の芦原凛主将は「全員が平常心を保って試合に臨めたことで優勝できたと思います。一試合、一試合、仲間を信じて戦ってよかった」、同じく女子四中の海老原美緒主将は「優勝は一人ひとりが日々の練習をす

ら取り組んでいたので、強い意志を持ちながら取り組んでいたので、大会当日は準備、会場係なども積極的にスムーズに行えてよかった。この結果を一つの通過点として捉え、もっと上ま

いでいけるよう、これからもがんばっていききたい」と話した。

大会結果は次の通り。

【男子団体戦】

①四中②二③五中

【女子団体戦】

①四中②五中③東邦中

【男子個人戦】

①白田悠人(東邦中)②橋本享祐(東邦中)③山口結士(一中)④廣田翼(四中)

【女子個人戦】

①中嶋沙英(五中)②海老原美緒(四中)③山賀麻央(四中)④加藤みのり(四中)

【初心者男子】

①村西海紀(東邦中)②石田承太郎(一中)③星野泰盛(二②)④小泉宗介(東邦中)

【初心者女子】

①五十嵐奎香(二②)②平本優里菜(東邦中)③平古かれん(二②)④三村彩花(五中)

令和4年度習志野市中学校新人体育大会・剣道競技の部が10月23日、東部体育館で開かれた。

個人戦が行われ、男子は一中の石田・織戸組、女子は四中の八木橋・小林組が優勝を飾った。

大会結果は次の通り。

【男子】

①石田啓佑・織戸優太郎(一中)②潮田蒼真・小長井将吾(一中)③蜂谷悠斗・荒川涼介(一中)④高崎義也・熊村俊佑(五中)

【女子】

①八木橋ひなた・小林陽菜(四中)②米田諒花・鳥羽希美(四中)③島田こころ・城野舞桜(三中)④渡辺笑那・長嶺杏(五中)

# 袖ヶ浦が個人・団体制覇



団体戦優勝の袖ヶ浦剣道同好会

第36回習志野市スポーツ少年団剣道交流大会が11月3日、東部体育館で開かれた。

5、6年生による高学年の部と小学4年生以下の低学年の部に分かれ、団体戦と個人戦が行われた。団体戦では袖ヶ浦剣道同好会が高学年、低学年ともに制覇。袖ヶ浦は個人戦でも高学年は橋本翼、低学年は橋本翼の両選手が優勝を飾るなど活躍を見せた。試合前

には、6年生による稽古法の演武が披露された。

大会結果は次の通り。

【団体戦】

▽高学年の部  
①袖ヶ浦剣道同好会②鷺沼剣友会③オール大久保剣道部

▽低学年の部  
①袖ヶ浦剣道同好会②オール大久保剣道部③公津剣道Aチーム

【個人戦】

▽高学年の部  
①橋本翼(袖ヶ浦剣道同好会)②西林愛心(袖ヶ浦剣道同好会)③碓屋咲季(袖ヶ浦剣道同好会)③手島みなみ(袖ヶ浦剣道同好会)

▽低学年の部  
①橋本翼(袖ヶ浦剣道同好会)②門之園結希(オール大久保剣道部)③藤澤遙乃(袖ヶ浦剣道同好会)③寫津奈子(袖ヶ浦剣道同好会)